

2015年10月映画興行部門興行成績速報

10月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

664スクリーン **興行収入** **3,966,914,814 円** **(前年比 138.5%)**

10月主要稼働作品

『図書館戦争 THE LAST MISSION』『バクマン。』『ファンタスティック・フォー』『ギャラクシー街道』『ジョン・ウィック』『マイ・インターン』『俺物語!!』『ヴィジット』『WE ARE Perfume -WORLD TOUR 3rd DOCUMENT』『PAN ~ネバーランド、夢のはじまり~』『メイズ・ランナー2: 砂漠の迷宮』『トランスポーター イグニッション』『アンフェア the end』『アントマン』『キングスマン』『進撃の巨人 ATTACK ON TITAN エンド オブ ザ ワールド』『ヒロイン失格』『ピクセル』『心が叫びたがってるんだ。』『ジュラシック・ワールド』他

1月から10月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **53,132,730,153 円** **(前年比 110.9%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上